

# 6

## 働く場があり豊かな暮らしのできるまちづくり

工業、商業、農業の振興により活力ある豊かな市民生活の基盤をつくり、働く人の福祉の向上に努めます。



### 優良企業の誘致・雇用の場の確保

大府市の基幹産業の育成と市民の皆様の雇用の確保に向け、木の山地区、吉田地区、北崎地区、ウェルネスバレー地区などへの企業誘致を実現するため、補助制度の活用や企業への積極的な働きかけを行いました。

これらの取組により、平成28年度以降、スギ薬局本社、中日新聞印刷工場など、計35社が整備を完了又は着手しました。



### 「ステーションAiパートナー拠点」の開設

愛知県「Aichi-Startup戦略」に健康長寿産業の育成を目指す医福工連携マッチング事業などを通じて参画し、スタートアップを活用した地域活性化に取り組みました。

ウェルネスバレーが「ステーションAiパートナー拠点」に位置付けられ、スタートアップとの連携相談窓口の設置や情報発信の充実など、体制強化を図りました。



### 多様な都市近郊農業の推進

農業は、国や地域の根幹を支える産業であると認識し、若手農業者や多様な担い手の育成に加え、農薬・化学肥料の低減など、持続可能な農業の支援を行い、多様な都市近郊農業の推進に取り組みました。

また、物価高騰に対応し、肥料、配合飼料、燃油等の補助を行い、様々な価格の高騰に直面する農業経営を支援しました。



### スマート農業の導入支援

農業の効率化と生産性の向上を図るため、「大府市スマート農業推進協議会」を設立し、農業者、関係団体・企業とともに、スマート農機を活用した生産コストの低減などに取り組みました。

成果報告会では、取組成果に関する報告と愛知県による講演、民間企業によるスマート農業に関する展示を行いました。



### ふるさと納税制度を活用した支援

ふるさと納税を活用した商品開発と販路開拓を支援するため、事業者向け勉強会の開催や返礼品の開発の補助制度の創設を通じた伴走支援に取り組みました。

毎年度、多くの返礼品を登録していたが、販売や事業者間の対面取引を中心としていた事業者の売上増加につながっています。



### 水道料金基本料金の無償化

新型コロナウイルス感染拡大の影響が多くの市民、事業者に及んだことを受けて、迅速かつ満遍なく行き渡る支援として、令和2年度に6月検針分から水道料金基本料金の無償化を行いました。

その後も、物価の高騰に対応し、基本料金の無償化・減額を行い、光熱水費全体の上昇を緩和しています。

## その他、これまでの取組

- 1 大府市働きやすい企業表彰制度の創設  
(18社表彰)
- 2 横根町(午池)地区への商業施設誘致  
(令和6年春頃開業予定)
- 3 ウェルネスバレー医福工連携マッチング  
支援による新製品の開発
- 4 商工会議所のプレミアム付商品券発行  
事業の支援
- 5 大倉公園つつじまつり、産業文化まつり  
の開催(感染症対策と両立し事業再開)

- 6 さくら酵母を使ったサクラ清酒「桜舞  
(おおぶ)」の製造・販売の支援
- 7 木之山五寸にんじん、知多3号玉ねぎなど  
伝統野菜の保存・普及



米の有機栽培の視察

## これからの主な取組

- ・ ウェルネスバレー健康産業ゾーンへの企業誘致
- ・ 木の山地区、吉田地区（瀬戸大府東海線北側）、北崎IC付近、長草地区（知多半島道路西）への企業誘致
- ・ 県スタートアップ支援事業「ステーションAiパートナー拠点」を活用した産業振興
- ・ 働き手の減少に対応した中小企業等の雇用対策
- ・ 有機農業の推進（オーガニックビレッジ宣言、担い手の育成、新たな栽培技術の実証、保育園・学校給食での利用など）
- ・ 優良農地の保全確保と新規就農者（後継者）支援拡充
- ・ 大府東浦花火大会の継続開催の支援
- ・ プレミアム付商品券の発行

